

- ☆民社人権会議が総会
- ☆富士社会教育センター中央フォーラム
- ☆拉致関連情報

第82号 2001年10月1日
(平成7年3月17日第三種郵便物認可)

編集発行人 林 幸雄
〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目20番9号
和ビル4階
TEL (03) 3501-5111 毎月1回1日発行
購読料 年間 2,000円
(会員の購読料は会費の中に含む)

地方議員研修会を10月21日、22日に

常任役員会を開催

民社協会の常任役員会が9月5日、衆議院第一議員会館第一会議室で開かれ、米沢隆会長、中田一郎理事長、西村章三常任相談役、中野寛成最高顧問、中井治、今泉昭、名取憲彦、高田巖（富田副理事長代理）、鎌滝博雄各副理事長、田中慶秋専務理事、事務局（2名）の12名が出席した。

報告事項では、政治資金規正法上の主宰者代表について、田中慶秋専務理事としたことを報告、承認された。

協議事項では、第1に協会事務所について、いくつかの候補の中から早急に移転先を決め、直ちに移転作業に着手することを確認した。

第2に事務局態勢について、真鍋事務局長、杉野事務局次長の退任が正式に承認され、後任として林幸雄新事務局長を決定。本部専従態勢を引き続き検討していくこととなった。

第3に第二次あり方懇談会構成メンバーについて協議を行い、中田一郎、名取憲彦、富田健治、鎌滝博雄、中井治、玉置一弥、田中慶秋の7名を委員とし、今後の協会の具体的あり方について協議を行なっていくことを決めた。なお座長についてはメンバーの間での互選で決めることを確認した。

第4に国会議員団会議を近く開催し、議員団三役のほか、友愛連絡会、連合、政研フォーラム、政策、全国各ブロック、地方議会対策、中小企業対策、女性などの役割分担を決めていくことが確認された。

第5に10月21日、22日に開催予定の地方議員研修会につ

いて、実行委員会（高木義明委員長、金子善次郎、柳田稔、名取憲彦各委員）を中心に内容を企画し、所属地方議員の募集を行なっていくことなどを決めた。

第4回地方議員研修会開催要項決定

—10月21、22日両日に開催—

9月5日の常任役員会の決定を受け、7日に地方議員研修会の実行委員会を開き、実施内容について検討を行った。

実行委員会は高木義明実行委員長、金子善次郎委員（衆議院議員）、柳田稔委員（参議院議員）、名取憲彦委員（東京都議会議員）で構成する。実行委員会では以下のように実施要項を定めた。

1. 日 時：平成13年10月21日（日）13時
～21日（月）15時頃まで
2. 会 場：全国町村会館（東京都千代田区永田町）
3. 規 模：100名程度（地方議員・候補予定者など）
4. 内 容：○記念講演
○テーマ別問題提起及び分科会に分かれての討議
○懇親会
5. 参加費：2万円（宿泊費・2食・懇親会費込み）
宿泊なし……1万円（懇親会費を含む）

今後、テーマなどを詳細に決めた後、9月下旬に参加者の募集を行なっていく予定。

地方の動き

埼玉民社協会は8月28日に総会を開催した。総会では7月の参議院選挙埼玉選挙区での山根隆治候補の初当選が報告された。挨拶に訪れた山根議員は、選挙の支援に対するお礼を述べるとともに、国政に向けて全霊を傾けていく決意を表明した。また組織の充実強化を謳った活動方針を決めた。本部を代表して中田理事長が挨拶を行なった。

茨城県民社協会は9月8日、水戸市内で総会を開催。県協会の維持や友愛連絡会との連携などを柱とした活動方針を採択した。本部からは中田理事長が出席し、本部報告を行うとともに、民社の理念・政策を地方において担うべく、引き続き協会として主体的な活動を行って行くよう要請した。

また新潟民社協会は8月24～25日の2日間にわたり国政研修会を開催し、会員18名が参加した。研修会に一行は衆

議院議員会館を訪れ、出迎えた今田保典衆院議員（協会理事）から国政の現状や民社協会の今後などについて報告を兼ねた挨拶を受けた。その後、一行は衆議院本会議場を始め国会議事堂内の各所を見学し、最後に今田議員を囲んで議事堂をバックに記念撮影をし、国会をあとにした。

新潟は今田議員（前列中央）とともに国会を見学

